

宮崎大学教育学部附属中学校 令和7年度公開研究会

研究主題
持続可能な社会の創り手を
育成するための教育活動の在り方
～ファシリテートに基づく学びの追究～

開催日程

令和7年12月4日(木) 午前9時から午後4時20分まで

場 所：宮崎大学教育学部附属中学校

受 付：8:30-9:00 体育館アリーナ

後 援：宮崎県教育委員会

宮崎県市町村教育委員会連合会

タイムテーブル

受付Ⅰ

8:30-9:00

全体説明

9:00-9:20

体育館アリーナ

公開授業Ⅰ

説明 9:30-9:50

授業 9:50-10:40

各教室

教科別協議会Ⅰ

10:50-11:50

各教室

生徒発表

12:00-12:30

SSTと道徳、学級活動を組み合わせたPBAODの説明

12:30-12:45

体育館アリーナ

閉会行事

16:05-16:20

各協議会会場

教科別協議会Ⅱ

15:05-16:05

各教室

公開授業Ⅱ

説明 13:45-14:05

授業 14:05-14:55

各教室

昼食・休憩

12:45-13:45

受付Ⅱ(午後のみ参加者)

13:10-13:30

体育館アリーナ

研究公開の開催にあたって

現在の社会は将来的に、「持続不可能な社会」に向かう可能性も秘めています。そのような社会を生きる私たちは、多様な人々と協働し、自他と社会全体の幸福に向けて、新たなアイデアを創造し様々な課題を解決しながら、よりよい未来を築いていかなければなりません。

本校ではこれまでの課題改善に向け、生徒に期待する力を①多様な意見を生み出すためのコミュニティを形成する力、②豊かな対話と学び合いを通じて最適な答えを創造する力、③探究的、協働的な実践を通じて、最適な答えを追究する力、④自分で最適な学習を調整できる力と再設定し、生徒の未来づくりを進めてきました。

また、その力を育むために必要な教師のファシリテートとして、①習得した見方、考え方を生かして主体的に学べる問いの設定、②生徒の「コミュニティ」形成を支援し、対話を促進させる手立て、③最適な答えを追究する過程での、教師の専門性を活かした伴走、④柔軟な指導と個に応じた課題、学習方法の提供という共通実践項目を設定し、生徒の創造的かつ協働的な活動をさらに促進できるように努力してきました。

さらに、心理的安全性が全ての教育活動の土台であるという再認識のもと、道徳と学級活動を組み合わせる単線型プログラムや人権意識の向上に関する取組を日常的に行い、安心して意見を交わし合える学級集団づくりを目指してきました。生徒も私たち教師も学びを深める過程には共通点があり、コミュニティを形成し、多様な人と言葉を交わし、学び合うことで、新たな取組や最適な指導方法を追究できます。目指す生徒像を教師自身も体現し、生徒集団と教師集団の双方のコミュニティの探究的なスパイラルが折り重なり、授業や諸活動において相乗効果を引き起こすよう現在も研究を続けています。本日の公開研究会も、参加者の皆様の新たな価値創造の機会の一助になれば幸いです。

コミュニティが育む対話と創造



学びや気づきの記録
(情報生産カード)



学びや気づきの記録
(My パターンカード)



学びや気づきの記録
(自己成長レポート)



ファシリテートに基づく学び



公開授業 I

説明 9:30-9:50

授業 9:50-10:40

教科別協議会 I

10:50-11:50

教科	授業者・学年	単元名(題材名)	指導助言者
国 語	茨木 美沙希 (1年D級)	『竹取物語』なりきり記者会見を開こう ～古典の世界に親しみ、自分の考えを更新する～	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 吉田 健太郎
数 学	谷口 朝哉 (2年A級)	一次関数の利用 ～地球温暖化は本当に進んでいるのか?～	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 元田 正幸
理 科	弓削 聖一 (2年B級)	未来のエネルギーを創る風を探せ ～気象データから探究する風力発電所の最適立地～	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 黒木 知佳
社 会	馬崎 大輔 (1年B級)	混迷を極める室町社会 ～民衆自治はどう強化されたのか～	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 島崎 博英
外国語	柳田 章衣 (3年A級)	Unit6 What does it mean to be a global citizen? ～ How will you live in the future? ～	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 瀬川 和美
美 術	立花 克樹 (3年C級)	私の附属中を描く 「プランニングシート」からの主題発見	宮崎県教育 研修センター 指導主事 中武 光一郎
保健体育	倉掛 啓輔 (2年D級)	「 傷害の防止 」 応急手当の意義と実際	宮崎県教育庁 スポーツ振興課 指導主事 甲斐 浩記
音楽	福山 光代 (1年A級)	民謡の声の特徴や生活との関わりを理解 し、民謡のおもしろさや魅力について考え、 民謡のよさを味わって聴こう	宮崎県人権同 和・生徒指導課 指導主事 有田 雅代
家庭科	衣笠 萌木 (2年C級)	金銭の管理と購入 ～良い買い物とは何だろう?～	宮崎県教育 研修センター 副主幹 才名園 栄津子

公開授業Ⅱ

説明 13:45ー14:05

授業 14:05ー14:55

教科別協議会Ⅱ

15:05ー16:05

閉会行事

16:05ー16:20

教科	授業者・学年	単元名(題材名)	指導助言者
道 徳	矢野 雄大 (1年C級)	オーロラ ー光のカーテンー	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 大竹 進太郎
学級活動	寶田 光貴 (3年D級)	卒業までにやり遂げたいことは?	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 加藤 恭子
総合的な 学習の時間	渡邊 直人 (3年B級)	きみたちは宮崎のためにどう生きるか ～学びを見いだす 2025Ver.～	宮崎県教育庁 義務教育課 指導主事 原田 俊彦

申し込み方法

右のQRコードまたは下記URLよりお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdSDOOJD9YO6M5W4b9tvTsVIPz5vL07TSFBSkESwH1WKQHuw/viewform?usp=header>

申込締切: 令和7年11月21日(金)

- ・申込受付後、登録されたメールアドレス宛に受付番号等を送信いたします。この**受付番号**は、**当日の電子受付時に必要**となりますので、必ず保管してください。当日は、受付番号を入力することで、自動的に受付完了となります。
- ・研究紀要については、11月中頃までに本校ホームページ(<https://www.miyazaki-u.ac.jp/jhs/>)にて、URLを御案内いたします。必要に応じて各自でダウンロードうえ、御活用ください。
- ・当日、タブレット等を御使用になられる際には、本校のWi-Fiに接続可能です。
- ・御弁当の注文は行いませんので、各自で御準備をお願いします。昼食時の外出は可能ですが、午後からの参加者との混雑を避けるため、お車での退場は午後1時まで、再入場は午後1時20分以降にお願いします。
- ・午後のみ参加される方は、午後1時5分以降にお車での入場可能となります。
- ・駐車場の詳細や当日の連絡事項につきましては、本校ホームページにて随時更新・掲載いたします。御確認のほど、よろしくお願いいたします。
- ・生徒のプライバシー保護のため、授業中の写真撮影や動画の録画は御遠慮くださいますようお願い申し上げます。掲示物等の撮影についても、個人情報等への配慮をお願いいたします。二次使用される際は、本校に御連絡いただきますようお願い申し上げます。宮崎大学関係の者は、許可を得て撮影していることを申し添えます。
- ・感染症等の状況により、公開内容に変更がある場合には、ホームページにてお知らせしますので、御注視ください。



問い合わせ先

宮崎大学教育学部附属中学校(研究主任 亀井 章人)

TEL:0985-25-1122 Mail:kamei.akito.yl@cc.miyazaki-u.ac.jp

FAX:0985-25-1123 HP :<https://www.miyazaki-u.ac.jp/jhs/>